

酒田地区で11月24日にJR不採用問題の報告集会を開催した。春闘共闘組織を結成、学習会の開催や統一要求で関係ヶ所へ要請行動を展開した。除雪列車の運用について、安全よりも列車運行を優先させている。現場から除雪を指令に要請したが列車運行を優先させたため列車が雪を抱き込んでしまった。



JR不採用問題について函館闘争団と地元の労働組合へ御礼に回った。今冬について、除雪よりも列車を無理やり出して、止まった。それからMRが出動した。昨年と同様だった。冬季団交を早目に行つて欲しい。新人事賃金制度について時間が無いが中味がよくわからない。もっと議論を深め4月1日実施にこだわらず取り組んで欲しい。4月1日実施については反対だ。



今冬の問題は、投排雪列車の運用など、いろいろ今後の課題として多くある。飯山線の問題について、踏み切り故障での対応が、新潟支社と長野支社とはマニュアルが違つていて、マニュアルの統一が必要だ。JR東日本だけでも統一させていく。指令員や運転士が若い世代になつていく。



設備メンテの技術継承について、現場での配属年齢が徹底されていない。施設が、すべて外注化になつて労働条件が悪くなつてきている。超勤が多く発生している。労働強化からエールダー社員の希望が少なくなつていく。出向先での賃金・地域での格差がある。支社またぎの交渉はどこでやるのか。



# 書記長集約



JR不採用問題について、最高裁で和解成立、政治解決したが、全体の意見などから、雇用問題を解決していくために今後、取り組みを強化していかなければならない。

労働条件改善、安全・安定輸送確立の闘いについて、ダイヤ改正、設備メンテ、年度末事案、貨物の合理化提案など、多くの課題がある。働きやすい職場環境が求められている。団体交渉や職場の闘いを強化していかなければならない。

貨物の嘱託社員の労働条件改善に向けて分会と一体となつて取り組みを進めていかなければならない。

飯山線の踏切事故について2月7日申入れ、早期に交渉をしていく。新人事賃金制度導入見直しについて4月1日実施が迫っているが、それにこだわらず全体での議論を深め東日本本部とも連携を強め、取り組みを強化していく。

組織強化・拡大について、強化と拡大を含めて取り組みを強めていく。国労運動の継承・発展を次世代に引き継いでいかなければならない。全員が任務を分担し、ひとりひとりが国労新潟の運動を支えていこう。

## 矢部執行委員 あいさつ

エリア本部 矢部執行委員からのあいさつは、



JR不採用問題、雇用問題がどう動いていくのか。JR各社へ雇用の申入れをする方向だが、民主党などへ政治対策を進めている。3月末目途に雇用を何としても解決していく。

2011春闘は、2月9日に各社へ申入れ、国労は5000円の賃上げを要求。職場の点検・摘発行動を含め、職場総点検運動を展開する。各地方では、学習会や決起集会が計画されている。

組織拡大について、会社の動きでは昇進試験の対応が変わつてきている。他労組の一括加入をやめさせるため、組合説明会の実施など現場長へ求めていく。そこから拡大へ。

労働条件に関する労働協約の締結について、12月27日基本要求を申し入れ、和解趣旨からの是正、制度要求。1月27日第1回交渉、議論は一定程度してきたが要求は前進していない。第2回は3月1日第2次解明要求交渉。新人事賃金制度見直しに対しての取り組みは、基本と解明要求を分けて交渉を行う。

検修全面外注について、6月頃に動き出すのではないかと。業務委託について重要視していく。設備メンテ電気、実施されたが職場ではさまざま問題が発生している。職協と連携し取り組みを進めていく。

## 労働組合後援誌

今号は、拡大委員会の特集になりました。文芸特集は、次号に記載します。委員会では、職場の問題が多く発生しています。春闘の闘いと結合し職場で要求実現に向けて頑張つていきましょう。

